

## インド

## ウジャニ水力発電所建設事業



本事業により建設された水力発電所

## [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	1,500百万円 / 1,312百万円
借款契約調印	1985年11月
借款契約条件	金利3.25%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年5月

## [ 事業概要 ]

インド西部マハラシュトラ州にある既存のウジャニダムを利用した揚水発電所（12MW）を建設することにより、同地域の灌漑用ポンプ電化及び同地域における電力需要に対応するもの。

## [ 評価結果 ]

本事業においては、既存のウジャニダムを上池として、下流900mの地点に下池を建設し、その落差を利用した揚水発電を行っている。

事業サイトの地盤が想定以上に軟弱であったことから設計変更と追加工事が必要となった他、雨期の洪水による影響もあり土木工事が遅延し、発電所の運用開始は当初計画から約4年遅れの1994年5月となった。

この間、ウジャニダムの余剰水を十分に利用できなかったものの、発電所が本格的な商業運転を開始した1997年度からの発電量は計画値を上回っており、ピーク時需要への対応を中心として、周辺地域への電力の安定供給に貢献している。

本事業の運営・維持管理については、発電所関連施設はマハラシュトラ州電力公社（MSEB）、ウジャニダム・放水路等は州政府灌漑局（MSIP）が担当している。1995年と97年の洪水により放水路、下池等が被害を受けたが、その後補強工事が行われており、定期点検・保守等も計画的に実施されている。